

手話（しゅわ）について（キッズ・モニターアンケート）

実施概要

担当部局	実施期間	対象者数	回答者数	回答率
子ども・福祉総務課	2017年01月13日から 2017年01月29日まで	552	219	39%

健康福祉部（けんこうふくしぶ）障がい福祉課（しょうがいふくしか）です。

三重県では、耳の聞こえない人のコミュニケーションの方法である「手話（しゅわ）」を大切にするため、昨年6月に「三重県手話言語条例（みえけんしゅわげんごじょうれい）」を定め、聞こえない人と聞こえる人が、おたがいに人格と個性を尊重（そんちょう）し、だれもが「手話」に親しみ、「手話」が広く利用される社会になることをめざしています。

今回のアンケートでは、みなさんに、「手話」をどれだけ知っているか、どれくらい「手話」に接する機会があるか、などについて、お聞きしたいと思います。

ぜひご意見を聞かせてください。

■ Q1 あなたの年代について

あなたの年代はどれですか。

合計	219	
小学生	57	26.0%
中学生	93	42.5%
高校生	69	31.5%

■ Q2 手話について（1）

あなたは、「手話（しゅわ）」というものがあることを知っていますか？

※手話が使えなくてもかまいません。

合計	219	
知っている	217	99.1%
知らない	2	0.9%

■ Q3 手話について（2）

Q2. で「知っている」と答えた人に聞きます。

「手話」をどのようにして知りましたか？ あてはまるものすべてをえらんでください。

合計	217	
テレビで見たことがある	167	77.0%
学校やボランティア活動などで知った	152	70.0%
本、雑誌（ざっし）、インターネットなどで知った	43	19.8%
身近な人で手話を使う人がいる	16	7.4%

街（まち）、駅など外出先で実際（じっさい）に見たことがある	36	16.6%
その他	11	5.1%

■ Q4 手話にふれる・学ぶことについて（1）

あなたは、これまでに、手話を使う人に会ったり、手話を学んだりしたことがありますか？

合計	219	
ある	130	59.4%
ない	89	40.6%

■ Q5 手話にふれる・学ぶことについて（2）

Q4. で「ある」と答えた人に聞きます。

それはどのような場面でしたか？ あてはまるものすべてをえらんでください。

合計	130	
学校やボランティア活動などで、手話を使う人に会ったり、手話を学んだりしたことがある	113	86.9%
テレビ、本、インターネットなどで、手話を学んだことがある	16	12.3%
身近な人で手話を使う人がいる	10	7.7%
身近な人ではないが、手話を使う人に会ったことがある	19	14.6%
その他	6	4.6%

■ Q6 手話の使用について

あなたは、これまでに、手話を使ったことがありますか？

合計	219	
ある	95	43.4%
ない	124	56.6%

■ Q7 手話への関心について

あなたは、手話に関心がありますか？

合計	219	
関心がある	95	43.4%
どちらとも言えない	100	45.7%
関心がない	24	11.0%

■ Q8 三重県手話言語条例について

あなたは、「三重県手話言語条例」ができたことを知っていましたか？

合計	219	
知っていた	4	1.8%
知らなかった	215	98.2%

■ Q9 耳が聞こえない人について

あなたは、今まで耳が聞こえない人とコミュニケーションをとったことがありますか？
※手話、筆談（ひつだん）などのコミュニケーション方法は問いません。

合計	219	
ある	36	16.4%
ない	183	83.6%